

サンタクロースとアドヴェント

ニコラウスとサンタクロースはどんな人？

結論を先に言ってしまいます。この二人は同一人物なのです。サンタクロースのモデルは「聖ニコラウス」という人物。紀元 271 年～ 343 年頃現在のトルコのミュラで司教をしておりました。聖ニコラウスの伝説は 18 世紀に北米に移住したオランダ人に伝えられました。聖ニコラウスはオランダ語で「ジントクラス」(Sinterklaas) と言い、それが訛って「サンタクロース」(Santa Claus) になったとされています。



靴下とプレゼントの話

聖ニコラウスの教会の近所に 3 人の貧しい娘がいて、両親は娘を売ろうとしていました。そのことを知ったニコラウスは或る晩、その家の煙突から金貨を投げ入れました。暖炉には靴下が干してあって、金貨はその靴下に入りました。そのお金で娘達は救われ、家庭は幸せになりました。このことがクリスマスイブに靴下を下げるとサンタクロースがプレゼントをいれてくれるとの話の元になったのです。



サンタクロースの歴史

サンタクロースは赤い服を着ているイメージが定着しています。これは生前、聖ニコラウスが赤い司祭服を着ていたことが元になっています。

1931年に有名飲料メーカーが宣伝のために赤い服を着て白いあごひげをつけて陽気で太ったオジサンをサンタクロースとして描いたことが元になったと言われています。

アドヴェント



アドヴェントという単語は「到来」を意味するラテン語の Adventus から来ています。キリスト教西方教会で、キリストの人間世界への到来、そして再臨を表現する言葉です。

アドヴェントには、ろうそくを4本用意し、第一主日一本目のろうそくに火をともし、その後、第二、第三、第四と週を追うごとに火を灯するろうそくを増やしていくという習慣があります。

アドヴェントカレンダー



子供達の楽しみとして紙や布で作られたアドヴェントカレンダーがあります。11月30日の「聖アンデレ」の日に最も近い日曜日からクリスマスイブまでの約4週間、最も早い年で11月27日、遅い年で12月3日に始まります。

今年2023年のアドヴェントは12月3日（日曜日）で、ちょうど4週間目が12月24日（日曜日）でクリスマスです。

クリスマスイブ

キリスト教には教会歴というものがあり、キリスト教の前身であるユダヤ教の暦を採用しています。その暦では、日没から一日が始まり、次の日の日没で一日が終わります。そのため、教会歴によるとクリスマス当日は12月24日夕方4時ごろから始まるということになります。クリスマスイブはクリスマスの前日を祝っているわけではなくクリスマス当日にクリスマスの到来を祝っているのです。

Christmas の英語表記は Christ + mas=キリストのミサ、ここで言うミサは降誕祭のこと。キリストの誕生日ではありません。新約聖書にはイエス・キリストの誕生日は明記されておらず、文献によって諸説ありますが、3月や5月と言われています。

ドイツのクリスマス料理とホットワイン

意外とシンプル 本場のクリスマスイブ料理

家族が集まって食卓を囲む日「聖なる夜 (Heiligabend)」と呼ばれる 12 月 24 日の夜、クリスマスイブ。昔は夜遅く教会に行ったようですが、今はそうする人は少ないです。

ドイツで一番人気のクリスマス料理はジャガイモサラダ添えソーセージ。ドイツでよく食べられていた、昔ながらのジャガイモサラダです。



ジャガイモサラダ添えソーセージ



Heringsschmaus

ジャガイモ、赤かぶ、塩漬けニシンとピクルス、全てを小さなサイコロ状に切って混ぜたものもよく食べられています。

昔は、クリスマス・イブにミサに行く前に魚を食べる習慣がありました。蒸した魚か塩漬けニシンに付け合わせのジャガイモが食卓に並べられ、ミサが終わると、こんがり焼き色のついたソーセージとサワークラウト（ドイツにおけるキャベツの発酵した漬物）を頂きます。

赤ワインを使ったホットワイン

ドイツのクリスマスでは定番とされる飲み物です。ホットワインレモネードの作り方はこちら。

- 材料 -

赤ワイン	60ml
お湯	90ml
レモン汁	大さじ1
蜂蜜	大さじ1



以上の材料を耐熱カップに入れて、レンジ（600W）で 30 秒ほど温めるだけです。ご自身の好みでシナモン、クローブ、スターアニスのスパイスも合わせて選んでみると良いでしょう。

白ワインで作るホットワイン

- 材料 -

白ワイン	180ml
蜂蜜	適量
おろし生姜	小さじ 1/4

白ワイン 180ml をレンジ（600W）で 30 秒ほど温め、おろし生姜、蜂蜜を少量加えるだけです。

白ワインはりんごともよく合います。

すりおろしたりんご 1/4 個を鍋に入れ、火にかけたら白ワイン 120ml を加えましょう。温まったらクッキングペーパーなどでこして出き上がりです。



手作りクッキーがクリスマス気分を盛り上げる

クリスマスムードを盛り上げるのに欠かせないのがプレッツヒェンとレープクーヘンです。

プレッツヒェンとはクリスマスの時期に焼くクッキーのことです。

三日月の**ヴァニラキプフェル**は最も代表的なプレッツヒェン。

「天使の目」という意味の、中心にジャムの入った**エルゲルスアウゲン**などもあります。

11月半ばからクリスマスに向け、クッキーを焼き始めますが、ともだちと集まって1日に8時間も焼き続けることもあるようです。数えきれないような数ですが、新年までにはすべてを食べきってしまうほど、この時期はみんなクッキーを焼き食べています。

レープクーヘンは香辛料を練りこんだ生地を少し大きめに円形や四角にしたクッキーでとても伝統的なクリスマスクッキーです。はちみつ風味とシナモン、グローブ、コリアンダーなどの香辛料が入っていて独特な風味があります。アイシングやチョコレートでデコレーションされたものは見た目も可愛いので飾りとしても使われます。



クリスマスマーケット

クリスマスマーケットの始まりは

17世紀のドイツだと言われており、キリスト教国にとって1年中で最も大切な行事クリスマス、その日に備えて必要なものを人々が広場に持ち寄って交換したのがクリスマスマーケットの起源と言われていています。ドイツ各地で開かれ、その数は2500以上とも言われます。



ドイツのクリスマスマーケットの名前は

日本ではクリスマスマーケットの名前で知られているこの市場はドイツでは「Weihnachtsmarkt (ヴァイナハツマルクト)」と表記されています。ヴァイナハツはクリスマスを、マルクトは市場を表し、11月下旬からクリスマスイブまで約1か月間毎日開催されます（ただし小さな町は土日のみのところもあります）。

クリスマスマーケットではクリスマスオーナメントはじめクリスマス用品、シュトレン、レープクーヘンなどの菓子類、ギフト類、民芸品、お土産などが販売されます。あたたかい食べ物やグリューワインなども販売され、寒いこの季節独特の風景をそこかしこで見ることができます。

ドイツ3大クリスマスマーケットといわれているニュルンベルク、ドレスデン、シュトゥットガルトを紹介します。

ニュルンベルク 世界一有名なクリスマスマーケット

旧市街中央広場に 100 以上の屋台が設置されイベントが繰り広げられます。またクリストキントはフラウエン教会のバルコニーでスピーチをし、クリスマスマーケットの始まりを宣言します。この時期、アンティークの郵便馬車も動き出し会場をまわります。この起源は16世紀半ばまでさかのぼれると言われています。



ドレスデン 世界最古のクリスマスマーケット

フラウエン教会周辺では大きなクリスマスツリーが立てられ、シュトゥリーツェルマルクト（シュトレンが名前の起源）では約 14 メートルのクリスマスピラミッドが建ち 10 箇所以上の会場でマーケットが開かれます。



シュトゥットガルト 世界最大のクリスマスマーケット

シラー広場、マルクト広場、中央駅から市庁舎までの約 1 キロメートルにわたってマーケットが開かれます。屋台の装飾がとてもはなやかでコンテストも開かれます。カールス広場では「クリスマス村」と銘うち、フィンランド風の食べ物やグッズを販売しています。



日本のクリスマスマーケット

日本においても各地でクリスマスマーケットが開催されています。今年(2023年)開催される予定のクリスマスマーケットの一部を紹介します。

札幌

ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo

11月22日～12月25日

姉妹都市ミュンヘンのクリスマスマーケットを再現した装飾や屋台が見どころです。



秋田 小坂

クリスマスマーケット in 小坂 2023

12月9日と12月16日

近代日本のクリスマス発祥の地(ドイツ人鉱山技師が日本の地で初めてクリスマスパーティを開いたとされています)。



東京 日比谷公園

東京クリスマスマーケット 2023 in 日比谷公園

11月23日～12月25日

クリスマス・オーナメントの本場、ドイツ・ザイフェン村からやってきた高さ14mの「クリスマスピラミッド」がシンボルです。



東京 六本木ヒルズ

六本木ヒルズクリスマスマーケット
2023 11月6日～12月25日

ドイツでは最大規模といわれる
シュトゥットガルトのクリスマス
マーケットを再現しています。



横浜 赤レンガ倉庫

クリスマスマーケット in 横浜赤レン
ガ倉庫 11月24日～12月25日

歴史ある建造物「横浜赤レンガ倉
庫」が醸し出すノスタルジックな趣
と、その前に立ち並ぶドイツ製の
ヒュッテ（木の小屋）。本場さながら
の雰囲気漂います。



神戸

古城のクリスマス 2023 - ボタニカル
クリスマス - 11月11日～12月25日

標高約 400m、ロープウェイで行
く神戸布引ハーブ園で、中世ヨーロッ
パの古城をモチーフ。神戸の夜景を
眺めながらロマンチックなクリスマ
ス時間を♪



福岡

福岡クリスマスマーケット

11月23日～12月25日

3つの会場で開催される大規模な
イベント。会場ごとに異なる雰囲気
や屋台が楽しめます。



隣国スイス（チューリッヒ）のクリスマス



◀「シンギング・クリスマスツリー」はその名の通り、聖歌隊がツリーの形に並び、巨大なクリスマスツリーが歌を歌うというもの。